



# しおかぜ



## 少林寺拳法宮城で検索

県内道院すべてが掲載された金剛禅総本山少林寺宮城県教区のホームページが公開されています。

これは、「金剛禅総本山少林寺について」、「宮城県教区について」、「宮城県教区について」



2022.06.04 年少拳士の絵本タイム(塩竈道院)

での活動」、「宮城県教区の行事について」の他に「宮城県内道院すべてのページ」と「ブログ」も掲載されております。是非、拳士の皆さんご覧いただきたいと思っております。

今後は、ブログを定期的に更新して行きたいと思っております。是非、ご覧ください。

また、「少林寺拳法塩竈道院・仙台杜都道院」のホームページについては、更新が少ない状態ではありましたが、今後毎月の定期更新を行いますのでご覧ください。

併せて、「フェイスブック」や道院のブログ「拳士のひろば」についても都度更新して行きますのでご覧ください。

## 大澤隆管長 縁起

「人間関係の豊かさ」に幸せを感じる

6月に入りました。

先月、本山では3年ぶ



りに道院長研修会(参集型)が行われました。香川県も感染者数が減っていかない状況下で、開催そのものが危ぶまれましたが、何とか実施することができ、一次二次合わせて約450名の道院長が帰山しました。そして一次の2日目には開祖忌法要を執り行い、多くの道院長と共に開祖の遺徳を偲び、各地における布教への思いを新たにしました。

体温を計り、マスクや手指消毒等の感染防止策を徹底しての参集でしたが、互いに声を掛け合い、笑顔で再開を喜び合う姿が大変印象的であり、今回ほど人と人のつながりの大切さを実感したことはありません。コロナ禍により、オンラインでの会合や研修が一般的になりつつありますが、画面やスピーカー越しではなく、直に会い、温かい眼差しと声を伝え、同じ時間、同じ空間を共

2022.05.14 道院長講習会で宮城県内道院長と(本山大雁塔)



今後の予定

- ◎ 6月12日(日) 19:00~21:00 宮城県教区・宮城県連盟総会(ズーム会議)
- ◎ 6月24日(金) 19:00~21:00 塩竈教区 僧階取得のための勉強会(塩竈道院専有道場)
- ◎ 7月22日(金) 19:00~21:00 塩竈教区 僧階取得のための勉強会(塩竈道院専有道場)
- ◎ 7月24日(日) 9:30~16:00 宮城武専(青葉体育館)

有し、互いに元気を与え合うことは、生身の人間にしかできないことです。そして、全国に同じ志を持った仲間がいるからこそ、心強くもあり、何十年も道院長として人づくりに励むことができるのだと思います。オンラインが当たり前の時代には不便に感じるかもしれませんが、私たちの修行は、人と人が肌を触れ合わせなければいけないものばかりです。これは決して時代遅れなものではなく、いつ何が起るかわからない



2022.05.21 大槻拳士へ三段印可状伝達後

不確定な時代において、人々に生きる力と困難に立ち向かう強い心を与えてくれる、むしろこれからの社会において価値あるものと言えます。どれだけ時代が変わろうとも、開祖の説かれる「人間関係の豊かさに幸せを感じる」という教えは、色褪せることはありません。

このような時代だからこそ、金剛禪の教えと、修行の目的と在り方を多くの人に広げていきましょう。今月も仲間と共に修行に励んでいきましょう。

**中国古典 紹介**

「<sup>あやま</sup>過ちて改めざる、これを<sup>あやま</sup>過ちと謂う」  
を掲載 『論語』

人間だれしも過ちを犯すことがある。だから、過ちを犯したからといって必ずしも責められない。問題はその後処理である。われわれは往々にして過ちだと知りながらそれを認めず、口をぬぐって知らぬ顔の<sup>はんべえ</sup>半兵衛をきめ<sup>いたけだか</sup>こんだり、居丈高になつて居直つたりしがちだ。そしてまたそれを後悔したりする。

孔子はまた、「<sup>あやま</sup>過ちては<sup>すなわ</sup>則ち改むるに

<sup>はばか</sup>憚るなかれ」とも語っている。過ちを過ちとして認めることから人間の進歩が始まるのかもしれない。

厄介なのは、自分で自分の過ちに気づかない場合だ。気づかなければ、また同じ過ちを繰り返す恐れがある。人から過ちを指摘されるのはいやなものだが、じつはそういう人がいてくれるというのは有難いことだ。

若い人を見ていて、これは将来伸びそうな人間だなあと思われるのは、素直なタイプが多い。そういうタイプは、よく人の意見を聞くから、孔子のいう「過ち」を犯すことがないのである。



2022.05.30 仙台社都での修練で